

2018年度事業報告書

特定非営利活動法人 豊中市青少年野外活動協会

1 事業期間 2018年4月1日～2019年3月31日

2 事業の成果

・ 総括

2018年度も、これまで取り組んできた野外活動事業を継続展開し、事業参加者にとって「自然とのふれあい」「仲間との素晴らしい原体験」を感じる機会を提供し、人間的な成長に寄与できたと考えます。

これらの事業の企画運営を担ったカウンセラーにとっても、事業の準備や実施、研修への参加を通して、それぞれの達成感や気づき、仲間との連帯感など、自己を成長させる機会となりました。また、新人カウンセラー獲得に向けた活動の結果、多くの若者に当協会を知ってもらい、カウンセラー登録に繋がりました。

豊中市立青少年自然の家「わっぱる」に関しては、指定管理期間5年間の4年目となりました。今年度は7月～9月にかけて、豪雨や台風による被害を大きく受けました。その影響もあり、利用実績は豊中市が求める水準は満たすことができたものの、前年度を下回る結果となりました。被害の復旧作業には、協会関係者をはじめ、近隣の青少年団体や学校、ボランティアに協力していただきました。

・ 豊中市からの受託事業及び協会主催事業

豊中市からの受託事業として、広く市民を対象とした「青少年カーニバル」をカウンセラーや理事職員・ボランティアなど40名のスタッフで実施。服部緑地公園を会場に400名を超える市民に参加していただきました。

協会の主催事業として、近隣小学校の低学年（1～2年）を対象にした「低学年向けワンデイキャンプ」を昨年度に引き続き実施。台風の影響による実施場所変更などもあったものの、春と秋に2回実施しました。中学生を対象とした事業としては「しまなみ交流キャンプ」を夏と春に実施。豊中と大三島、両地域の子ども達が相互に訪問、様々なプログラムを通して交流しました。また、1年を通して季節に応じたプログラムを行う「アウトドアクラブ」を中高生対象に今年度も実施。ハイキングやスキー、スノーボードなどを実施しました。また、今年度は新しい事業として「スノーキャンプ」も実施しました。雪中泊を行うとともに、普段は体験することのできない雪の中での様々なプログラムを子どもたちに提供しました。しまなみ交流キャンプとアウトドアクラブ、スノーキャンプについては、その企画内容を評価され、「子どもゆめ基金」の助成採択をうけることができました。

多くの事業で参加者は定員を上回り、大きな事故もなく計画通りに実施できました。

・ カウンセラー育成

野外活動及びグループワークを実践しながら子どもと関わることができる優れた指導者の育成を目的に各種研修事業を実施。協会内での研修に加え、外部から講師を招いた研修も実施しました。また、今年度はカウンセラーに対する面談も実施。振り返りと今後の展望、協会への要望や提案について話し合いました。加えて、多くの若者に当協会を知ってもらい「カウンセラー」に関心を持ってもらうため、新人カウンセラー獲得に向けた活動にも力を入れました。

研修事業については、参加率も上昇してきており、カウンセラーの成長も見ることができます。新人カウンセラーについては、昨年度40名を超える問い合わせがあり、多くの若者がカウンセラーに登録しました。今後も、当協会の存在や活動を若者に知ってもらえる新しい手法や場を検討・開発していきます。

・「豊中市立青少年自然の家 わっぱる」の管理運営

提案書で掲げた「豊中の里山 わっぱる」をコンセプトとするとともに、「サポート&ホスピタリティ with スマイル」を心がけた施設運営に取り組みました。

2018年度は相次いだ台風・豪雨により施設やキャンプ場が大きな被害を受けました。施設の閉鎖なども行い、団体のキャンセルも多くありました。復旧にあたっては、職員のみならず、協会関係者やカウンセラー、ボーイスカウトやガールスカウトなどの青少年団体、施設の利用団体、近隣の学校など、多くの方の支援をいただきました。現在では、ほぼ通常通りの利用が可能となっています。その他の施設・設備の管理においては、建物の老朽化、キャンプ場の松枯れ・ナラ枯れが進んでいる状況を踏まえ、定期的な点検と補修を実施しました。軽微な修繕に関しては指定管理者として迅速に実施。大きな修繕に関しては、豊中市との協議の上で補修等の対策を行いました。また「ワークキャンプ」や「わっぱるの森をつくろう」など、市民や利用団体を巻き込んだ修繕事業も積極的に実施しました。

その他、職員に関しては野外活動や施設の管理運営に必要な各種研修への参加、資格の取得を促進し、施設全体としてのスキルアップを図りました。

3 事業の実施状況

(1) 野外活動等に関する事業

① 豊中市受託事業

a. 青少年カーニバル

日にち : 11月11日(日)
対象 : 市民一般
参加人数 : 411名(保険加入名簿記入者数)
スタッフ : i カウンセラー 35名
 ii 理事職員・ボランティア 5名
参加費 : 無料
場所 : 服部緑地公園
内容 : クラフト、自然遊び、火起こし

② 協会主催事業

b-1. しまなみ交流キャンプ 夏(子どもゆめ基金助成事業)

日にち : 8月10日(金)~8月13日(月) ※3泊4日
対象 : 豊中市とその近隣に在住の中学生と大三島中学生(各40名募集)
参加人数 : 40名(豊中24名 大三島16名) ※うち高校生6名
スタッフ : i カウンセラー 9名
 ii 理事職員・ボランティア 11名
参加費 : 24,000円(高校生・大三島生は10,000円)
場所 : 愛媛県今治市大三島少年自然の家
内容 : マリンスポーツ、野外炊事、キャンプファイヤー、などを通じた両地域の子どもの交流プログラム。

b-2. しまなみ交流キャンプ 春(子どもゆめ基金助成事業)

日にち : 3月29日(金)~3月31日(日)
対象 : 豊中市とその近隣に在住の中学生と大三島中学生(各40名募集)
参加人数 : 17名(豊中11名 大三島6名) ※うち高校生
スタッフ : i カウンセラー 9名
 ii 理事職員・ボランティア 8名
参加費 : 9,500円(大三島生10,000円)
場所 : 豊中市立青少年自然の家「わっぱる」、京都
内容 : 野球観戦、京都の街歩き、野外炊事、記念品製作等を通じた両地域の子どもの交流プログラム

c. 低学年向けワンデイキャンプ

日にち : 1回目:6月30日(土) 2回目:10月14日(日)
 対象 : 服部天神駅周辺の小学校に通う、小学1年生・2年生(20名募集)
 参加人数:1回目:20名
 2回目:10名
 スタッフ:1回目:i カウンセラー 7名
 ii 理事職員・ボランティア 3名
 2回目:i カウンセラー 6名
 ii 理事職員・ボランティア 2名
 参加費 : 1,000円
 場所 : 1回目:五月山 2回目:五月山(箕面公園より台風の影響で変更)
 内容 : 日帰りでの簡単なハイキングとレクリエーション。目的地近くまで、電車に乗って移動。

d. スノーキャンプ

日にち : 2月9日(土)~2月11日(月・祝)
 対象 : 豊中市とその近隣に在住の小学4~6年生
 参加人数:25名
 スタッフ:i カウンセラー 16名
 ii 理事職員・ボランティア 3名
 参加費 : 17,000円
 場所 : 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村
 内容 : 雪中泊、野外炊事、たき火、かまくら作り、雪上オリエンテーリング

e. アウトドアクラブ(子どもゆめ基金助成事業)

対象 : 中学生・高校生
 内容 : 通年で、四季の自然の魅力を生かしたプログラム体験を通じ、グループワークを深めるもの。詳細は下記一覧表参照

実施日	内 容	参加費	場 所	参 加 者 (募集人数)	ス タ ッ フ
5月3日 ~5日	キャンプ	10,000円	豊中市立青少年自然の家	6名 (15名)	Co 3名 理事職員・ボランティア 2名
6月10日	サイクリング	3,500円	矢倉緑地	-	雨天中止
9月16日	軽ハイキングとク ライミング体験	5000円	ほしだ園地	7名 (15名)	Co 2名 理事職員・ボランティア 3名
10月28日	釣り	4,000円	竜宮浜	4名 (15名)	Co 3名 理事・職員 3名
1月10日 ~12日	スキー& スノーボード	16,000円	岐阜県高山市飛騨高山スキー場 国立乗鞍青少年交流の家	23名 (30名)	Co 9名 理事職員・ボランティア 3名
2月3日	氷瀑ハイキング	4,000円	六甲山	7名 (15名)	Co 2名 理事職員・ボランティア 6名
3月17日	参加者企画 (野外体験・ふり返 り)	4,000円	豊中市立青少年自然の家	12名 (15名)	Co 4名 理事職員・ボランティア 3名
			合計	59名	

f. オープンフェスタ事業 ※日帰り・宿泊も可

※ 1 回目

日にち : 5月19日(土)~5月20日(日)

対象 : 豊中市及び近隣の家族(各日150名及び宿泊16組)

参加人数: 387名

スタッフ: i カウンセラー 20名

ii 理事職員・ボランティア 15名

iii 講師 17名

参加費 : 1,000円(大人・日帰り) 500円(小学生以下・日帰り)

5,000円(大人・宿泊) 4,000円(小学生以下・宿泊)

500円(3歳以下・宿泊)

※3歳以下の日帰りは無料

場所 : 豊中市立青少年自然の家 わっぱる

内容 : クラフト、ウォークラリー、ピザ作り、野外遊び、太陽観察、火おこし、似顔絵、カフェ など

※ 2 回目

日にち : 10月20日(土)~10月21日(日)

対象 : 豊中市及び近隣の家族(各日150名及び宿泊16組)

参加人数: 318名

スタッフ: i カウンセラー 12名

ii 理事職員・ボランティア 15名

iii 講師 15名

参加費 : 1,000円(大人・日帰り) 500円(小学生以下・日帰り)

5,000円(大人・宿泊) 4,000円(小学生以下・宿泊)

500円(3歳以下・宿泊)

※3歳以下の日帰りは無料

場所 : 豊中市立青少年自然の家 わっぱる

内容 : ウォークラリー、クラフト、野外料理、火起こし体験、たき火コーナー、似顔絵、カフェ、おはしづくり など

g. ワークキャンプ

※1 回目

日にち : 6月21日(水)~6月25日(日)

対象 : 豊中市青少年野外活動協会カウンセラー、施設の利用団体及び豊中市有志

参加人数: 延べ116名

参加費 : なし

場所 : 豊中市立青少年自然の家 わっぱる

内容 : テント設営、水路工事、炊事場改修、ハイキング道整備、川原掃除など

※2 回目

日にち : 9月2日(土)~9月3日(日)

対象 : 豊中市青少年野外活動協会カウンセラー、施設の利用団体及び豊中市有志

参加人数: 延べ65名

参加費 : なし

場所 : 豊中市立青少年自然の家 わっぱる

内容 : テント撤収、プール掃除、枯れ木の伐倒 など

h. ジュニアキャンプ

日にち : 8月4日(土)~8月6日(月)

対象 : 豊中市及び近隣の小学生(小学5年~6年・30名)

参加人数：28名
 スタッフ：i カウンセラー 17名
 ii 理事職員・ボランティア 6名
 参加費：15,000円
 場所：豊中市立青少年自然の家 わっばる
 内容：トワイライトハイク、クラフト、キャンプファイヤー、野外炊事など

i. キャンピングスクール

日にち：8月17日（金）～8月19日（日）
 対象：豊中市及び近隣の小学生（小学3年～4年・40名）
 参加人数：41名
 スタッフ：i カウンセラー 18名
 ii 理事職員・ボランティア 8名
 参加費：13,000円
 場所：豊中市立青少年自然の家 わっばる
 内容：テント泊、野外炊事、クラフト、キャンプファイヤーなど

j. ユースチャレンジキャンプ

日にち：9月26日（水）～30日（日）
 対象：豊中市及び近隣の困難を有する若者
 参加人数：8名
 スタッフ：i 理事職員・ボランティア 2名
 参加費：8,000円
 場所：豊中市立青少年自然の家 わっばる
 内容：場内整備計画の策定・実行、食事作りなど

k. わっばるの森をつくろう事業

対象：豊中市立青少年自然の家「わっばるキッズ」登録者（小学1年～6年）
 内容：伐採や薪作りの体験により、森のしくみを学び、森を大切にする心を育てる。森を活用したプログラムを開発し、利用団体などにプログラムを提供できるようにする。

実施日	内 容	参加費	場 所	参 加 者 (募集人数)	スタッフ
10月27日	森の観察 苗木づくり	大人 800円 小学生以下 200円	豊中市立青少年自然の家	31名 (30名)	Co 4名 理事職員・ボランティア 4名
1月26日	マキ割り たき火			23名 (30名)	Co 1名 理事職員・ボランティア 5名
2月23日	低木の間伐 クラフト			37名 (30名)	Co 4名 理事職員・ボランティア 5名
3月16日	野外料理 植樹			35名 (30名)	Co 3名 理事職員・ボランティア 6名
			合計	126名	

1 わっぱるキッズ事業

対象 : 豊中市立青少年自然の家「わっぱるキッズ」登録者(小学1年~6年)
 内容 : 通年で、様々なプログラム体験を通じて「わっぱる」の自然や友だちと親しむ。
 詳細は下記一覧表参照

実施日	内 容	参加費	場 所	参 加 者 (募集人数)	スタッフ
5月26日 5月27日	カレー作り ※各日帰り	6,000円	豊中市立青少年自然の家	38名 (40名)	Co 9名 理事職員・ボランティア 3名
6月16日 6月17日	川の生物観察 ※各日帰り	6,000円		36名 (40名)	Co 9名 理事職員・ボランティア 2名
8月25日 ~26日	サマーキャンプ	10,000円		43名 (40名)	Co 18名 理事職員・ボランティア 4名
11月3日 11月4日	たき火 ※各日帰り	6,000円		33名 (40名)	Co 8名 理事職員・ボランティア 3名
12月8日 ~9日	クリスマス	10,000		40名 (40名)	Co 9名 理事職員・ボランティア 3名
1月19日 1月20日	もちつき	6,000円		34名 (40名)	Co 9名 理事職員・ボランティア 3名
2月16日 2月17日	味噌づくり	6,000円		34名 (40名)	Co 7名 理事職員・ボランティア 4名
				合計	258名

m. キャンプテクニックスクール

日にち : 1回目:11月2日(金) 2回目:11月16日(金) 3回目:11月23日(金)

対象 : 青少年指導者など、子どもに関わる方

参加人数: 1回目:7名(カウンセラー10名、理事職員2名、外部参加者2名)

2回目:12名(カウンセラー14名、理事職員2名、外部参加者4名)

3回目:14名(カウンセラー11名、理事職員2名、外部参加者2名)

参加費 : 各回 1,000円

場所 : 豊中市立中央公民館(1回目・2回目) 豊中市立青少年自然の家(3回目)

内容 : 専門の講師を招き、コミュニケーションについてや、指導者の子どもへの働きかけなどについて学んだ。

n. 星空まつり in 能勢

日にち : 11月17日(土)~18日(日)

対象 : 豊中市及び近隣の家族、市民

参加人数: 120名

スタッフ: i カウンセラー 4名

ii 理事職員・ボランティア 6名

iii 講師 16名 (豊中天文協会)

参加費 : 4,500円(大人) 3,000円(高校生以下) 1,500円(小学生未満)

場所 : 豊中市立青少年自然の家 わっぱる

内容 : 星空観察、コンサート、たき火、太陽観察、工作など

(2) 野外活動等の指導者の育成事業

① 指導者の推移

所属するボランティア（キャンプカウンセラー）の人数は以下のように推移している。

平成30年度	59名	平成29年度	69名	平成28年度	66名
--------	-----	--------	-----	--------	-----

※ いずれも年度末（3月31日時点での登録者）

② 指導者への研修実施

以下の研修を実施した。

日程	会場	内容	参加者
4月26日（木）	豊中市立青年の家 いぶき	協会の理念、歴史、活動方針、カウンセラーの役割	13名
5月12日（土）～13日（日）	豊中市立青少年自然の家	テント設営、救急法、キャンプファイヤー	19名
5月24日（木）	豊中市立青年の家 いぶき	組織キャンプ、キャンプカウンセラーの理解	12名
6月2日（土）～3日（日）	豊中市立青少年自然の家	野外炊事、テント設営	17名
6月15日（金）	豊中市立青年の家 いぶき	野外体験学習、グループワーク	9名
7月28日（土）	豊中市立青少年自然の家	夏に向けたフォロー研修 救急法	8名
9月17日（月）	豊中市立青年の家 いぶき	夏のキャンプの振り返り	15名
11月2日（金）	豊中市中央公民館	グループワーク 指導者の働きかけ方	10名
11月16日（金）	豊中市中央公民館		14名
11月23日（金）	豊中市立青少年自然の家		11名
12月22日（土）～24日（月）	岐阜県高山市飛騨高山スキー場 国立乗鞍青少年交流の家	スキー、スノーボードの技術 指導法	11名
1月11日（金）	豊中市立青年の家 いぶき	対象の理解	6名
1月24日（木）	豊中市立青年の家 いぶき	レクリエーションにおける ゲーム・ソング	11名
2月6日（水）	豊中市立青年の家 いぶき	野外活動の種類・意義、計画・ 実施	6名
2月27日（水）	豊中市立青年の家 いぶき	サイクリング	2名
3月2日（土）～3日（日）	豊中市立青少年自然の家	「自然」を意識した、料理、寝 床づくり。自然観察	10名
3月9日（土）～10日（日）	六甲山～豊中	ナイトハイク、長距離歩行	12名

③ カウンセラーへの面談

カウンセラーへの面談を実施。振り返りと今後の展望、協会への要望などについて話し合った。12月～3月にかけて、合計8回（28名）実施

④ 新人カウンセラー獲得のために、以下の取り組みを行った

- a. 近隣大学、専門学校へチラシやポスターの設置依頼（79大学・専門学校）
- b. 大学のボランティア説明会への参加（1大学）
- c. ホームページの活用

- i 団体ホームページに募集ページを設置
- ii ボランティア紹介サイトへの登録

上記の取り組みにより、2018年1月から12月までに、46名の応募者があり、そのうち24名が入会した。

※ 各年度のカウンセラー登録は12月まで。1月以降入会者は翌年度よりカウンセラー登録。

⑤ その他、以下の取り組みも行った

育成指導者の事業傷害保険料加入、ユニフォーム、歌集等の共通物品の購入、交通費の費用弁償等。

(3) 自然の家管理運営事業

① 職員配置

豊中市立少年自然の家の適切な管理運営を行うため、以下のように職員・スタッフを配置し業務にあたった。

【職員・スタッフの内訳】

雇用形態	職	職員数	担当する業務内容	役割
常勤理事	所長	1	指定管理業務全体の統括	統括責任者
常勤職員	副所長 兼 主任指導員	1	指定管理業務の企画立案と運営、利用者対応、労務管理、豊中市との連絡調整業務、安全衛生管理、職員の研修計画策定	統括補佐 企画運営責任者 利用者指導責任者
常勤職員	管理マネージャー	1	施設管理、外注契約指導・履行確認、各種メンテナンス契約事務、物品調達、利用者対応、施設管理、備品管理	施設管理責任者 料金徴収業務責任者
常勤職員	事業担当	1	主催事業の企画立案と運営、利用者対応	主催事業実施責任者 利用者指導
常勤職員	指導員	2	利用者対応、施設管理、主催事業の企画立案と運営	業務運営、利用者指導
常勤職員計		6		
非常勤職員	非常勤指導員	1	利用者対応補助、施設管理補助	補助職員
理事	事務局長	1	経理業務、労務管理（協会本部）	労務管理責任者 経理業務責任者

② 自然の家 運営関係

a. 「豊中市立青少年自然の家 わっぱる」利用状況

項目	団体数	利用者 実人数	利用者 延べ人数	施設の 利用率
実績	311 団体	7,787 人	14,009 人	52.1%/200%
前年実績	308 団体	8,097 人	15,366 人	58.8%/200%
確保すべきサービスレベル	280 団体	—	13,000 人	30%/200%
最高評価サービスレベル	360 団体	—	20,000 人	40%/200%

※確保すべきサービスレベルと最高評価サービスレベルは、豊中市と合意したサービス評価基準（SLA）による。

b. 「豊中市立青少年自然の家 わっぱる」主催事業実施状況

主に「わっぱる」を会場として行った協会主催事業については、「3 事業の実施状況」のf～nを参照。

c. その他活動

スリーピングシーツの提供、飲料や薪等の物販、クラフト、プログラム指導（有料）などを行った。

③ 自然の家 管理関係

a. 施設管理の外部委託状況

以下の業務を外部業者に委託

①	施設警備	⑦	暖房用ボイラー保守点検
②	食堂運営・清掃業務	⑧	水質管理機器保守点検
③	自家用電気工作物保守点検	⑨	ろ過装置保守点検
④	消防設備機器保守点検	⑩	水質検査
⑤	浄化槽設備維持管理	⑪	ごみ処理
⑥	給湯用ボイラー保守点検	⑫	天体望遠鏡保守

b. 施設管理に関する実施項目

- ・ 場内の水路補修（通年）
- ・ 場内の枯れ木の伐採、倒木の整備（通年）
- ・ 場内の常緑樹の間伐（冬季）
- ・ 場内の手すり補修（通年）
- ・ つつじの里にウッドデッキを新設（4月～5月）
- ・ 薪置き場の作成（5月・3月）
- ・ プールのペンキ塗り・目地埋め（6月）
- ・ ハイキング道はじめキャンプ場内の階段修理（6月）
- ・ 電線にかかる場内低木の伐採（6月）
- ・ 食堂洗い場の改修（1月）
- ・ 浴室タイルの補修（2月）

c. 業者による整備

- ・ 場内水道管、排水管、ポンプ、トイレ等の破損補修（通年）
- ・ 館内の蒸気管の蒸気漏れ補修（冬季）
- ・ 浄化槽ポンプ交換（6月）
- ・ 膜ろ過装置の増設（6月）
- ・ 北の沢に砂防ダム設置工事（大阪府の砂防工事として実施・1月～）

④ わっぱる管理運営懇談会の開催

開催日：平成30年3月5日（火）19:00～21:00

開催場所：豊中市立青年の家いぶき

委員

豊中市立東泉丘小学校校長	佐々中 雄司	大阪府立能勢高等学校校長	向井 幸一
豊中天文協会副会長	中川 均	ボーイスカウト豊中地区参与	黒田 一男（座長）
豊中市社会福祉協議会 事業経営室長	森 正巳		

協会出席者

理事長	大澤 広文	事務局長	小嵐 良隆
理事	田畑 尚利	所長	増子 修一
マネージャー	高井 宏	副所長	大井 朗生
事務局	松田 将輝		

教育・地域・福祉・利用者のそれぞれを代表する有識者の方を委員にお招きして、「わっぱる」の管理・運営について、協会外部からご提言をいただき、今後の「わっぱる」の管理・運営に反映させる事を目的に、「わっぱる管理運営懇談会」を開催。指定管理受託とともにスタートさせた懇談会は今回で9回目となった。

当日は、地元能勢町や学校の現状に基づいたアドバイスや、事業実施の際に協力いただけそうな団体の情報、「わっぱる」の環境を活かしたプログラムについての提案をいただいた。

(4) 野外活動等に関する情報提供事業

① ホームページの運営

当協会のホームページを運営し、野外活動等に関する情報を発信した。

(5) 野外活動等を実施しようとする団体等への指導者の派遣

各種団体が計画する野外活動等の事業に関し、当該団体からの依頼により、当協会の事業目的に照らし適当と認められる事業について、当協会の指導者を派遣した。

① 派遣事業の内容

- a. 地域こども教室でのプログラム（火起こし、クラフト）
 - ・実施回数 2回（9月、10月）
 - ・派遣指導者の延べ人数 2人
 - ・参加者 約260名
- b. 豊中人権まちづくりセンター児童館 子どもチャレンジ（レクリエーション、クラフト）
 - ・実施回数 6回（5月、6月、10月、11月、1月、2月）
 - ・派遣指導者の延べ人数（19人）
 - ・参加者 延べ105名
- c. 豊中市小学校への派遣（「わっぱる」自然の紹介、木を使ったゲーム、クラフト）
 - ・実施回数 1回
 - ・派遣指導者の人数 3名
 - ・参加者 約60名
- d. その他、豊中市・豊中市施設でのプログラム（クラフト、火起こしなど）
 - ・実施回数 4回（5月、10月、11月、2月）
 - ・派遣指導者の延べ人数 19名

(6) 野外活動等の調査研究事業

主に、以下のような調査研究事業を行った。

- ・野外活動に関する資料、書籍の収集
 - ※ アウトドア雑誌、野外料理に関する書籍等
- ・野外活動等のフィールド調査
 - ※ 周辺地域のハイキングコースや周辺施設への訪問・調査等
- ・プログラム開発のための諸調査
 - ※ クラフトやアウトドアクッキングの情報収集・練習、他施設のプログラム調査等

4 総会の開催状況

1. 平成30年度通常総会（平成29年度事業報告・収支報告）

- ・日 時： 平成30年6月10日（日） 10:00～12:00
 - ・場 所： 豊中市立福祉会館
 - ・会員総数： 36名
 - ・出席者数： 26名 うち委任状出席者数 14名
 - ・内 容
 - 第1号議案 平成29年度事業報告に関する承認の件
 - 第2号議案 平成29年度収支報告書に関する承認の件
- 審議の結果、賛成多数で可決承認。

2. 平成30年度通常総会（平成31年度事業計画・収支予算）

- 日 時：平成31年3月18日（日） 10：00～12：00
- 場 所：豊中市立福祉会館
- 会員総数： 33名
- 出席者数： 27名 うち委任状出席者数13名
- 内 容
 - 第1号議案 新役員選任の件
 - 第2号議案 2019年度事業計画書及び収支予算書承認の件
 - 第3号議案 2019年度年会費の額の承認の件
 - 第4号議案 決算総会の実施に関する承認の件

審議の結果、賛成多数で可決承認。

5 理事会の開催状況

協会運営、事業予算、決算、指定管理事業等について協議した。

- 理事会 開催日時
 - 第1回 平成30年4月16日 19：00～21：00
 - 第2回 平成30年5月22日 19：00～21：00
 - 第3回 平成30年10月10日 19：00～21：00
 - 第4回 平成31年2月12日 19：00～21：00